

質問7 専門作業療法士数と認定作業療法士数について

(該当箇所:2022年度事業報告、p.16、21-24行)

「その他のトピックスとして」の9行目から12行目に「生涯教育については、専門作業療法士が計152名。…認定作業療法士は1,399名となっている(2023年3月31日現在)」と記載されていますが、『日本作業療法士協会誌』第134号(2023年5月15日発行)の48ページには、「2023年4月1日現在の認定作業療法士数1,393名/専門作業療法士数(延べ人数)129名」と記載されています。(2023年3月31日現在)に専門作業療法士が計152名だったのが2023年4月1日現在には専門作業療法士数(延べ人数)129名に、(2023年3月31日現在)に認定作業療法士は1,399名だったのが2023年4月1日現在には認定作業療法士数1,393名に、それぞれ減少しているのは、2023年3月31日付けで退会した会員や専門作業療法士、認定作業療法士の資格を喪失した会員がいたからでしょうか。

回答

認定作業療法士数が1,399名から1,393名に減少したのは、2023年3月31日付けで退会した会員や認定作業療法士の有効期限が切れて猶予期間に入った会員がいたためです。

専門作業療法士数につきましては、『日本作業療法士協会誌』掲載の専門作業療法士数に「脳血管障害」分野の人数が抜けていたことが分かりました(本会の生涯教育システムに登録された専門作業療法士は、協会ホームページの専門作業療法士一覧にも自動表示されるシステムを構築していますが、新規に追加された専門分野である「脳血管障害」についてはそのシステム連携が不安定だった時期があり、それが影響した可能性もあると考えています)。2023年4月1日現在の専門作業療法士数(延べ人数)は、正しくは152名となります。

専門作業療法士数においては『日本作業療法士協会誌』に誤りがございましたので訂正記事を掲載いたします。不手際がございましたことを深くお詫び申し上げます。